

① 研究業績

1. 著書

- ・「Plus One」 高校英語 Reading 用教科書、笠原究、松村昌紀、田島祐規子、Antonie Stebbins、開隆堂出版社、2010年4月
- ・「Plus One」 高校英語 Reading 教師用指導書、笠原究、松村昌紀、田島祐規子、Antonie Stebbins、開隆堂出版社、2010年4月
- ・“DEVELOPING, TOEFL SKIL” Second Edition、Lin Loughee、渡辺雅之、田島祐規子、(株)マクミランランゲージハウス、2010年12月
- ・「マーフィーのケンブリッジ英文法(初級編)」、Raymond Murphy、渡辺雅之、田島祐規子、ケンブリッジ大学出版、2011年11月
- ・「TOEFL ITP テスト 学習スタートブック」渡辺雅之、田島祐規子、他4名 Jリサーチ出版、2013年12月

2. 論文

- ・「日米メールプロジェクト」田島祐規子、横浜国立大学大学教育総合センター紀要、第1号、査読有、36-44頁 2011年8月
- ・「RLG テスト」の信頼性と妥当性の検討および形成的利用法に関する研究」加藤千博、田島祐規子、村上嘉代子、前川浩子、査読有、中部地区英語教育学会紀要、第40号、127-134頁、2011年1月
- ・「RLG テスト」の形成的利用に向けてーレベル別英語指導への提案ー」田島祐規子、加藤千博、村上嘉代子、前川浩子、査読有、中部地区英語教育学会紀要、第41号、45-52頁、2012年1月
- ・「二テストから観察する初年度生の英語力」田島祐規子、横浜国立大学大学教育総合センター紀要、査読有、第2号、27-34頁、2012年7月
- ・「大学初年次英語教育における「RLG テスト」の形成的利用法」、田島祐規子、加藤千博、村上嘉代子、前川浩子、査読有、中部地区英語教育学会紀要、第42号、167-174頁、2013年1月
- ・「自己評価票を用いた「RLG テスト」の形成的利用」、田島祐規子、加藤千博、村上嘉代子、前川浩子、査読有、中部地区英語教育学会紀要、第43号、109-116頁、2014年1月
- ・「RLG テスト」の形成的利用法ー語彙レベルから判断する教材適性ー」、村上嘉代子、加藤千博、田島祐規子、前川浩子、査読有、中部地区英語教育学会紀要、第44号、49-56頁、2015年1月

3. 科研費実績

- ・「基盤研究(C) 25370722、平成25年度～平成27年度「大学初年次生を対象とした英語基礎力測定テストの開発及びその形成的利用法の構築」(共同研究) 研究代表者・加藤千博、直接経費総額 300万円

4. 学会発表、他

(1) 報告書

- ・「WRITING 指導」の展望」、田島祐規子、横浜国立大学国際戦略機構紀要 ときわの杜論叢、第1号、34-36 頁、2014 年 3 月

(2) 口頭・ポスター発表 (15 件)

- ・「FD アンケート調査から見る学生の教養教育英語授業への取り組み (英語)」田島祐規子、横浜国立大学大学教育総合センター英語教育部平成 23 年度研修会、2011 年 9 月
- ・「RLG (語彙・文法) テストの形成的利用法—語彙レベルから判断する教材適性—」加藤千博、田島祐規子、村上嘉代子、第 44 回中部地区英語教育学会 山梨大会、2014 年 6 月等

(3) 招聘講演

特になし

(4) 監修、他

① 寄稿

- ・国大入試選抜部パンフレット「高校から大学へ、そして未来へ—YNU の英語教育—」、2012 年 10 月
- ・「英語力」についての再考」、田島祐規子、英語教育 Vol.66-1、16 頁、開隆堂、2013 年 11 月

② 社会活動

- ・東北大震災被災地・陸前高田支援 N P O ・AidTakata の広報文書英訳ボランティア(2012 年～現在至)

③ 学内活動

- ・英語連絡調整委員会委員
- ・全学委員会 英語教育部代表委員
- ・国大入試選抜部 オープンキャンパス講演「国大初年次の英語教育」、2012 年 11 月
- ・横浜国立大学サイエンスカフェ講師 2013 年 11 月
- ・英文多読用図書の啓蒙活動を目指す洋書輪読会 2012 年～現在至
- ・英文多読用図書の啓蒙のための学内活動
- ・YNU 洋書 POP 大賞企画運営 2013 年 12 月
- ・全国洋書 POP 大賞 (全国大学生生活協同組合連合会主催、丸善株式会社及び株式会社アルク協賛) への国大生参加の企画運営 2014 年 10 月
- ・米国オレゴン州ポートランド州立大学との大学間学術交流協定準備、2013 年 9 月～2015 年 3 月
- ・米国オレゴン州ポートランド州立大学英語集中キャンプの事前準備および国際課との連携、2014 年 4 月～2015 年 3 月